

◆平成 25 年度 志摩市水道事業会計決算の概要◆

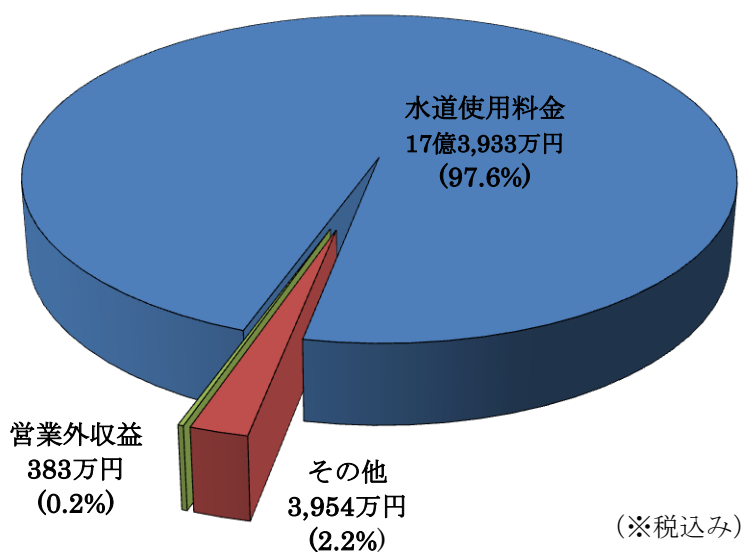
■ 概況

生活に欠かすことができない「安全で良質な水」を、長期的に安定してお届けすることが水道事業の最大の使命です。このため、施設の維持管理や老朽管更新工事、緊急遮断弁設置工事などを本年も計画的に実施しました。

なお、水道事業会計は、事業活動に伴う収支（収益的収支）と設備投資に伴う収支（資本的収支）に分かれています。これは、1 年間の経営成績と財政状態を適切に表すためです。

■ 事業活動に伴う収支（収益的収支）

収益的収入 17 億 8,270 万円

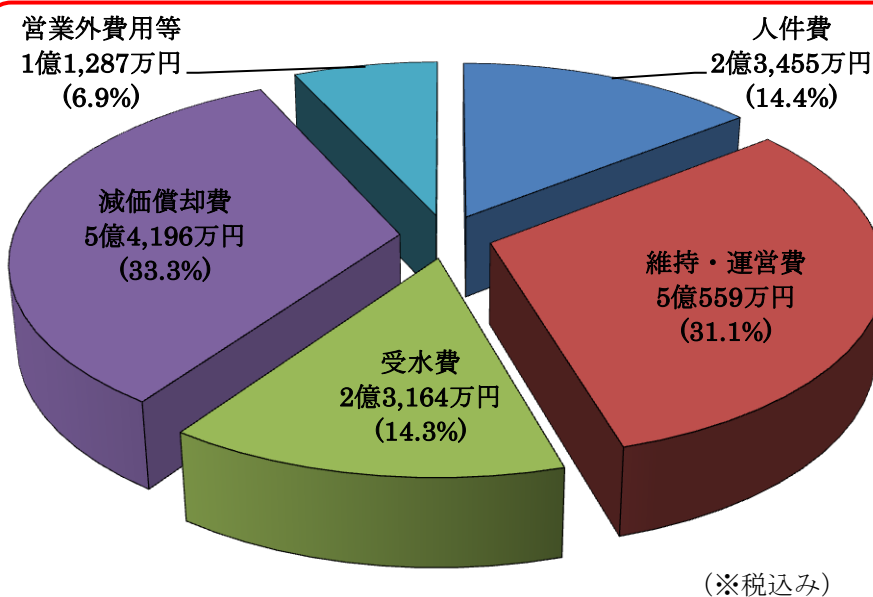


水道使用料金…皆さんにお支払いただく水道料金

その他…閉開栓手数料や材料売却代、県からの補償金など

営業外収益…預金等の受取利息やコピー代などの雑収益

収益的支出 16 億 2,661 万円



人件費…職員の給料や手当、法定福利費など

維持・運営費…ダムや浄水場、配水管などの施設修繕や管理、また水道料金徴収業務にかかる費用など

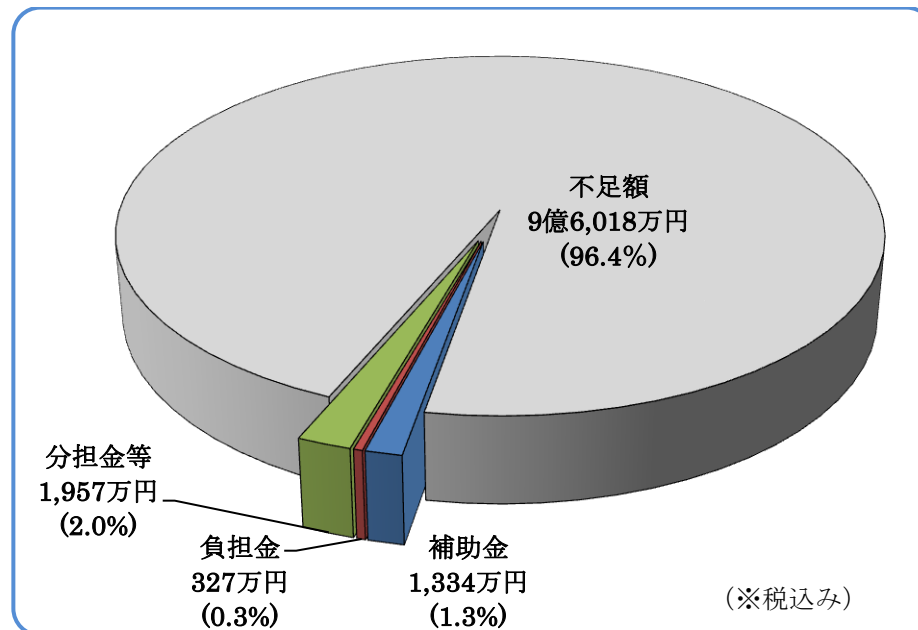
受水費…三重県企業庁から水(一部)を購入する費用

減価償却費…取得した固定資産を、耐用年数に応じ各年度に配分して計上した費用

営業外費用等…企業債(借入金)の支払利息など

■ 設備投資に伴う収支(資本的収支)

資本的収入 3,618 万円



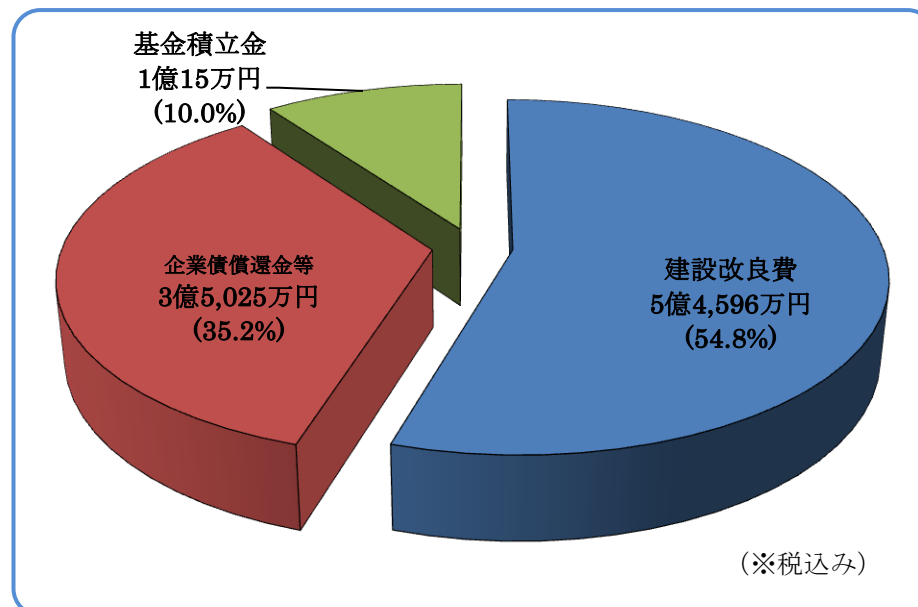
補助金…国からの補助金

負担金…工事負担金や一般会計などからの負担金

分担金等…水道加入分担金や基金利息

不足額…補てん財源(資本的収入から資本的支出を差し引いた不足額を、消費税の調整額や積立金、減価償却費などの損益勘定留保資金で補てん)

資本的支出 9 億 9,636 万円



建設改良費…送・配水管の新設や改良工事費用、管布設事業にかかる設計業務委託料、また浄水場の機械設備や水道メータなどの資産購入費用など

企業債償還金等…地方公共団体金融機関や民間の金融機関からの借入金の返済額など

基金積立金…基金の積立金

収益的収支	1年間の営業活動に伴う収入と支出。収入には水道使用料金や閉開栓手数料などが、支出には人件費や維持・運営費などがあります。
資本的収支	施設の整備などに伴う収入と支出。将来の経営活動に備えて行うものであり、収入には国庫補助金や加入分担金などが、支出には建設改良費や企業債償還金などがあります。 なお、支出に対して不足する収入については、減債積立金や建設改良積立金、減価償却費などの損益勘定留保資金で補てんします。

■ 損益計算書

(※税抜き)

	平成 25 年度	平成 24 年度	増減
水道事業収益	1,698,074,128 円	1,746,740,907 円	△48,666,779 円
水道事業費用	1,567,195,420 円	1,546,443,763 円	20,751,657 円
当年度純利益	130,878,708 円	200,297,144 円	△69,418,436 円
前年度繰越利益剰余金(欠損金)	109,772,229 円	△10,524,915 円	
当年度未処分利益剰余金	240,650,937 円	189,772,229 円	

※平成 24 年度補足：当年度未処分利益剰余金のうち 80,000,000 円は減債積立金および建設改良積立金へ積立て

※平成 25 年度補足：当年度未処分利益剰余金のうち 200,000,000 円は減債積立金および建設改良積立金へ積立て

■ 貸借対照表

(※税抜き)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固 定 資 産 16,048,788,681 円		流 動 負 債 134,987,413 円	
有形固定資産	15,585,168,776 円	未払金	132,913,422 円
無形固定資産	163,469,905 円	その他流動負債	2,073,991 円
投資	300,150,000 円	資 本 の 部	
流 動 資 産 1,882,414,423 円		資 本 金 5,438,861,359 円	
現金預金	1,503,114,199 円	自己資本金	1,782,670,919 円
未収金	331,304,681 円	借入資本金	3,656,190,440 円
貯蔵品	43,971,653 円	剰 余 金 12,357,354,332 円	
前払費用	4,023,890 円	資本剰余金	12,116,703,395 円
		利益剰余金	240,650,937 円
資 産 合 計	17,931,203,104 円	負債・資本合計	17,931,203,104 円

※固定負債は 0 円のため表示なし

■ 業務量

	平成 25 年度	平成 24 年度	増 減
給 水 人 口	53,707 人	54,603 人	△896 人
給 水 栓 数	23,137 栓	22,729 栓	408 栓
(年 間) 配 水 量	7,654,214 m ³	7,645,507 m ³	8,707 m ³
(年 間) 有 収 水 量	6,505,092 m ³	6,468,575 m ³	36,517 m ³
有 収 率	84.99%	84.61%	0.38%
(税抜き)水道料金収入	1,656,504,048 円	1,644,608,717 円	11,895,331 円

■ 経営状況(総括)

本年度は昨年度に続き純利益を計上しましたが、今後においては、節水器具の普及や給水人口の減少等で、収益の減少が予想されます。また、老朽管の更新や耐震化等への取り組みをはじめとする施設整備費の増大により、水道事業会計を取り巻く環境は、厳しさを増すことが懸念されます。

今後もこれらの事業を計画的に進め、震災に備えると共に、更なる経費削減と経営基盤の強化、そして安心・安全な給水サービスの向上を目指してまいります。